

表2 平成21年9月27日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	8,257	686	8,943	1,050	1,323	2,373	9,307	2,009	11,316
	異性間の性的接触	1,936	557	2,493	335	773	1,108	2,271	1,330	3,601
	同性間の性的接触 ^{*1}	5,414	3	5,417	329	1	330	5,743	4	5,747
	静注薬物使用	25	2	27	23	3	26	48	5	53
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	163	33	196	39	22	61	202	55	257
	不明	706	83	789	320	517	837	1,026	600	1,626
エイズ患者	合計 ^{*3}	3,925	272	4,197	699	339	1,038	4,624	611	5,235
	異性間の性的接触	1,492	179	1,671	244	188	432	1,736	367	2,103
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,546	2	1,548	106	2	108	1,652	4	1,656
	静注薬物使用	17	3	20	20	1	21	37	4	41
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	109	18	127	22	11	33	131	29	160
	不明	752	67	819	306	133	439	1,058	200	1,258
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	-	-	-	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成21年9月30日)	276名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	638名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2008年5月31日現在の報告数